

東京都議会議員選挙(品川区選挙区)選挙公報

(定数4人)

東京都選挙管理委員会

東京の安心と安全を取り戻します!

個人都民税20%、事業所税50%減税 コロナ収束までは減税を!
医療と介護の充実と健康長寿社会の実現!
次世代型教育の推進! 未来の日本を支える人材育成!

- 生活の再生**
 - ワクチン接種体制の拡充、PCR・抗原検査を積極活用しコロナ収束へ全力推進。
 - 女性や高齢者も安心して生活できる社会の実現。
- 経済の再生**
 - コロナの影響を受け落ち込んだ地域経済を復活。
 - 女性の活躍の場を増やし幅広く経済振興を図る。
- 地域の再生**
 - ウィズコロナ時代の地域の結びつき方を提案し、地域コミュニティを再構築する。
 - 子育てに悩むご家族を地域の子育て経験者による相談サポート体制を整備する。
- 医療介護の再生**
 - 公私病院の役割分担を明確にし、疲弊した地域医療の負担軽減を図る。
 - 看護師の復職教育支援を行い、看護人材を確保する。
 - 超高齢化時代(2025年問題)に備えて、介護環境の改善を図り、介護人材を確保する。
- 子供を産み育てたい街へ再生**
 - 出産時の経済支援の充実、不妊治療の自己負担ゼロへ。
 - 子育て中の女性の職場復帰や、再試験を支援。

不安定な時期だからこそ経験を活かしてまいります
石原慎太郎 秘書 区議会議員2期 都議会議員3期

私たちが応援します	
河野 太郎	石原 宏高
松本 文明	丸川 珠代
武見 敬三	濱野 健



田中たけし 自民党

東京都から日本を変えよう!

日本社会の公益と信義・誠実を求める新しい政党です

私の公約: 議員報酬は、実現のため全額寄付します!

「公民」「非公民」とは 公民: 税を徴収される生活者のこと
非公民: 徴収した税で生活する者のこと

公民の知恵と工夫で考える 日本公益党の10提案

- 1.個人主義から家族主義へ
- 2.タコつぼ型官僚制度の破壊
- 3.公務員制度改革
- 4.行政の縦割制度から横断制度へ
- 5.情報開示制度改革と行政監視機構の設立
- 6.行政裁判所の設立
- 7.複式学級と生活体験型学習の教育制度
- 8.国税と地方税の税制改革(公平・透明・簡素な制度へ)
- 9.単純・公平な一元化の社会保障制度
- 10.DX化と地方自治制度(地方自治型社会)

民間人と民間企業に訴えます/一人ひとりの意識改革と行動で日本社会を変えよう/中学生・高校生でも参加できます/会費を納める党员・会費を納めない賛助党员・10~18歳未満の準党员/非公民である官僚や公務員に、現行社会制度のまま日本を託してよいか/機能不全の三権分立/公民にしか改革できない/三権分立は官僚制度に侵食・汚染されている

プロフィール 自ら学び、遊び、働く自立社会を構築する「游働学財団一般財団法人」理事長、その他、株式会社5社の会社経営。経歴40年。



佐藤マサアキ 日本公益党公認

痛みがわかる だからたたかう

私の原点は大崎夜間定時制高校の4年間で、同級生に育つてきた環境や年齢が違う仲間、性的マイノリティの仲間にも励ましたいながら卒業し、誰もが尊厳をもって生きる権利、幸せになる権利があると学びました。

コロナ禍の中、五輪は中止し、命を最優先する政治が必要です。私は、「ワクチン、検査、補償」を徹底しコロナ封じ込めに全力をあげます。

命より五輪を優先する コロナ対策に全力を

政治は許せません

事故が起きてからでは遅い。命の問題です

私は、羽田新ルート計画発表以来、何度も騒音・落下物問題を議会できりあげ、中止を求め、住民の皆さんと力をあわせ取り組んできました。6月14日には、羽田新ルート見直しのための都議会議員連盟を発足させました。たたかいはさらに広げ、新ルートをストップさせます。

- 妊婦健診、出産費用の無償化
- ジェンダー平等、パートナーシップ制度の実現
- 小中学校のさらなる少人数学級の実施
- 都営住宅の増設、若者への家賃助成
- 特養ホーム、障がい者グループホーム、認可保育園の増設
- 住民を追い出す特定整備路線の中止、大型再開発の見直し
- 小山台高校など夜間定時制高校の存続

プロフィール 1982年生まれ、中学卒業後、寿司職人修行5年。21歳から大崎夜間定時制高校で学ぶ。13年初当選、都議2期。党都議団政調委員長。厚生委員会副委員長。家族は妻と一歳の娘。趣味はジョギング。



白石たみお 日本共産党 39歳

明日の東京の話をしよう

品川生まれ品川育ち 昭和55(1980)年8月15日生 日比谷高校・日大法学部卒 衆議院議員 石原宏高秘書 品川区議3期当選 (趣味)弓道

今こそ、明日の東京の話をしましょう。この先の未来にある笑顔のために、初心を忘れず、ひたすら真っ直ぐに進んでまいります。 沢田洋和

私たちも応援しています!

衆議院議員 石原 宏高
品川区長 濱野 健

品川区議会議員
石田 秀男
小芝 新
鈴木 真澄
西村 直子
松澤 和昌
本多 健信
湯澤 一貴
渡辺 裕一

減税 個人都民税20%減で家計の負担軽減
事業所税50%減で企業の負担軽減

教育水準の向上 伝統文化の尊重、主権者教育の充実
デジタル社会で活躍する人材教育

コロナ対策 後遺症相談窓口の設置と保健所機能の強化
医療従事者への支援拡充

高齢者・障がい者福祉の充実
●虚弱予防(フレイル)対策推進
●看護師・介護士の処遇改善と心のケア
●バリアフリー促進、障がい者スポーツ振興

文化芸術スポーツの振興
●グラウンドや体育館、多目的アリーナ新設
●水辺環境の整備
(船庫や棧橋、カフェやクラブハウス)

災害に強い街へ
●無電柱化の推進と空き家対策
●避難所機能の向上
●木密不燃化促進、耐震化を強化

商店街・中小零細企業の支援
●制度融資の拡充、返済猶予期間の延長
●商店街活性化へ向けての支援拡充
●ものづくり集積特区等/バージョン拠点の創出

脱炭素社会へ
●再生エネルギーの利用拡大
●次世代自動車(電気/水素)導入促進
●火力ではなく水素など環境に配慮した発電へ

デジタル化の推進
●行政手続きの簡素化、マイナンバーカード促進
●防犯カメラの増設と維持支援
●自動運転バス、ドローン活用等の促進



沢田ひろかず 40歳 自民党

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内: <https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>

東京都議会議員選挙(品川区選挙区)選挙公報

(定数4人)

東京都選挙管理委員会

命と生活を守り抜く!

都議16年。皆様のお声を聞き走りぬいてきました。コロナ対策でも、ワクチン接種会場の大幅増加、活力応援給付金3万円などを実現。コロナ禍の今ほど、命と生活の重さを感じる日々はありません。東京と品川の未来をひらくため、さらに全力で働きます。皆様のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

- コロナワクチンの接種円滑化へ体制拡充
- コロナ禍から事業者を守る資金繰り支援
- 老朽インフラの耐震化、無電柱化を推進
- 子どもの貧困撲滅。18歳まで医療費無償化
- 認知症ケアの充実と相談体制の強化
- 利便性向上へ行政手続きをデジタル化
- コロナワクチンの区内接種会場を拡大
- 1人3万円「しながわ活力応援給付金」
- 「ヘルプカード」を共通化、全国に普及
- 学校や病院に「緊急地震速報」システム導入
- 水道メーターを活用した高齢者の見守り支援
- 出産家庭に10万円分の育児用品・サービス
- 都営住宅の古い給湯器、浴槽を無償交換

取り組みます!
実現しました!

PROFILE
昭和36年4月2日生まれ、60歳。品川区立浜川小学校、鈴ヶ森中学校、都立南高校、関東短期大学卒業。19年にわたり八潮・水神・東品川の各児童センターに指導員として勤務。元・中延児童センター副館長。防災士。都議4期。公明党品川総支部長、都本部議会局長。妻と一男二女5人家族。西大井在住。

LINE: @lzt2327o Twitter: @ito_shinagawa Instagram: ito_shinagawa



伊藤こういち
都議4期
元児童センター副館長 / 防災士

ひとりじゃない。やさしさを形に

ヘルプカード

公明党公認

無所属 あたらしい政治へ。だからできる。

2期目に挑戦! 社会の変化が速く、価値観や暮らしが多様化し、政治が答えをもたない時代を迎えています。誰もが「自分らしく」生きられるようになったら、どんなに暮らしやすい社会になるだろうか。しがらみがないからできる、一人ひとりに寄り添う政治。政官民でつくるあたらしい未来へ。**東京の未来を一緒につくりましょう!**

私が“かけ橋”になります。 **森沢きょうこ** **現職**

- 1 性別や年齢、障がいなどを包み込む 真の共生社会に!**
 - ▶女性の再就職や男性の育児取得を推進!
 - ▶障がい者雇用に短時間就労やジョブコーチの活用!
 - ▶パートナーシップ制度の創設を!
 - 2 地域全体で支える子育て・教育**
 - ▶ベビーシッターなど多様な保育を推進!
 - ▶おむつ宅配など産後ケアの充実!
 - ▶民間と学校の連携で個性を活かす教育!
 - 3 民間の当たり前を都政に!**
 - ▶減税と規制緩和でイノベーションを!
 - ▶NPOなどの協働で社会課題を解決!
 - ▶文化を活かした観光振興を推進!
- 小2・小4の子育て中!** 神奈川県茅ヶ崎市出身、北品川在住。慶應義塾大学法学部政治学科卒。日本テレビ政治部記者(小泉元総理担当)、森ビル広報を経て、2017年初当選。無所属 東京みらい 幹事長。女性議員を応援する「WIN WIN」推薦。#表現の自由を守るための約束に賛同。



森沢きょうこ
無所属 42歳

コロナに打ち克ち 唯一の都民ファーストの会 公認 「未来の東京」を創る!!

- 小池百合子です。品川区議として2期、改革派議員のご支援をお願いします。
- 1 コロナに打ち克つ!**
ワクチン・治療薬の普及促進、東京都での独自開発、科学的な感染防止策によりコロナ収束を目指す。収束までは、給付金、助成、融資、就職支援など**充分な生活・経済支援**を行います。**オリンピックは「無観客」開催を!**
- 2 明るい「未来の東京」を創る!**
最先端技術の活用、規制緩和、環境技術の成長産業化、国際金融都市化に豊かに。文化・エンターテインメント・食による活性化。そこで生まれた富を**子育て・高齢者支援**などの福祉に。無電柱化などで防災力を強化し、多様性を高めた**持続可能な東京**にしていきます。
- 3 古い都議会に戻さない! 改革を前へ!**
都民ファーストの会によって**議員報酬20%カット**を実現できましたが、その前の「古い都議会」は議員報酬削減すらできませんでした。このような古い都議会に戻すわけにはいきません。**納税者目線**に立ち、これからの議員の「身を切る改革」、**「ムダ削減・賢い支出」**の改革ができる都議会を前に進めます。
- ◎1979年7月29日 **品川生まれ品川育ち!** (大井町にて生まれる)
法務博士・会社役員・再生可能エネルギーアドバイザー
▶聖徳学園三田幼稚園卒 ▶品川区立城南第二小学校卒
▶高輪中学・高校卒 (同校同窓会常任理事)
▶学習院大学法学部法学科卒 ▶日本大学法科大学院卒
▶小池百合子政経塾希望の塾 (1期生)
▶減税地方議員連盟 所属
- 私も推薦します!!
東京都議会議員 **山内 晃**
- 筒井ようすけ **41歳**
- 都民ファーストの会公認
- https://tsutsui-yosuke.jp



筒井ようすけ
都民ファーストの会公認

子育て支援が未来をつくる

あべ祐美子のめざす東京

- 子どもの貧困の連鎖を断ち切る
- 妊娠出産・性に関わる健康を守る
- 介護人材の確保と家族ケアラー支援
- カジノ誘致よりギャンブル依存対策
- アートの力で、ワクワクする東京へ

プロフィール 1964年9月生まれ、56歳。岡山大学卒業。山陽新聞社記者、在ポランド日本大使館専門調査員、教育専門紙記者を経て、2006年から品川区議5期。初当選時に保育園児だった息子は大学生に。行政書士、品川消防団第6分団班長。好きなものは野外アート、魚をさばくこと。

ママのニュース、記者の目線。

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

五輪よりコロナ対策に集中を
羽田空港の都心ルートにNO!



立憲民主党 **あべ祐美子** ゆみこ

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで
ご確認いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内: <https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>